

児童手当 額改定認定請求書・変更届・受給事由消滅届

(宛先) 富山市長

右のいずれかに○を①増額申請 ②減額申請 ③受給事由消滅届 ④銀行変更届 ⑤その他()
 につけてください。

提出年月日	令和 年 月 日	*受付確認年月日	令和 年 月 日
氏名	(ふりがな) とやま いちろう 富山 一郎	性別	①男・女
住所	〒930-8510 富山市新桜町7番38号 電話(080 - 1234 - 5678)	受給者の職業	①被用者 2. 被用者等でない者 3. 公務員
支払希望金融機関	振込先金融機関の変更を併せて希望する方は、「支払希望金融機関」欄にご記入ください。		

受給者の職業

- 被用者
厚生年金加入者
(会社員など)
- 被用者等でない者
国民年金加入者
(自営業者、厚生年金に加入していないパート、無職など)
- 公務員

増額又は減額の原因となる児童 (18歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある者)						
氏名	続柄	生年月日	同居・別居の別	住 所	監護の有無	生計関係
(ふりがな) とやま さぶろう 富山 三郎	子	平成18年4月2日	①同居		有	同一
(ふりがな) とやま しろう 富山 四郎	子	平成21年4月1日	①同居	金沢市〇〇町1-1	有	同一

「監護の有無」
 有：日常生活上の世話等をしている
 無：世話等を全くしていない

「生計関係」
 同一：親子関係にあり、児童と生計を同一にしている
 維持：親子ではないが、児童の生計を維持(生活費の半分以上を支出)している

氏名	続柄	生年月日	同居・別居の別	住 所	監護の有無	生計関係
(ふりがな) とやま たろう 富山 太郎	子	平成14年4月2日	①同居		有	有
(ふりがな) たてやま よしこ 立山 良子	子	平成16年6月6日	①同居	東京都〇〇区〇〇町1-1	有	有

「監護相当の有無」
 有：日常生活上の世話等をしている
 無：世話等を全くしていない

「生計費負担の有無」
 有：生計費(食費、家賃等)や学費、子の保険料等の経済的負担をしている
 無：経済的負担を全くしていない(父母等から独立して生計を営んでいる)

増額した理由	① 出生 ② その他(制度改正による)
消滅又は減額した理由	1 受給者が他市区町村又は国外に転出した(転出先住所) 2 死亡した 3 監護しなくなった 4 生計を同じくしなくなった 5 生計を維持しなくなった 6 児童が日本国内に住所を有しなくなった(留学を除く) 7 未成年後見人でなくなった 8 児童の兄弟等を監護相当の世話をしなくなった 9 児童の兄弟等の生計費の負担をしなくなった 10 父母指定者でなくなった(父母等の帰国) 11 児童自立生活援助を受け、里親等に委託され、児童福祉に入所若しくは入院するに至った 12 受給者と児童が別居した(単身赴任等を除く) 13 その他()
事由の発生した年月日	令和 6 年 10 月 1 日

認定・改定・却下年月日	令和 年 月 日	改定年月	令和 年 月	手当月額
却下(備考)				3子以降分(月額30,000円) 3才未満分(月額15,000円)

【例】
富山太郎については、監護相当および生計費負担が「有」のため、「監護相当・生計費の負担についての確認書」の提出が必要です。
立山良子については、監護相当および生計費負担が「無」のため、多子加算のカウントとなりません。「監護相当・生計費の負担についての確認書」の提出は不要です。

増額又は減額の原因となる児童とは
高校生年代
 H18.4.2 ~ H21.4.1 生まれの子

増額又は減額の原因となる児童の兄弟等とは
大学生年代
 H14.4.2 ~ H18.4.1 生まれの子